

JTSF総会(2018)

日時:2018年9月15日(土) 15:30～17:30

場所:テーブルサッカーカフェシャインズ

住所:東京都千代田区飯田橋4-2-6 アヴァンセ
飯田橋3F

参集範囲:JTSF協会員

議題

1. JTSFがITSFよりサスペンデッドされた経緯、対応、その結果。(大伴・小林)
2. itsfからの質問とその回答。itsfからの要求事項。(大伴・小林)
3. 暫定的組織改編のお知らせ。(小林)
4. 今期の活動内容(小林・永川)
5. 会計報告(小林・大伴・永川)
6. 今後の方針と考え方。(小林・古澤)
7. 新組織への信任、もしくは新たなJTSF組織構築に向けての投票について。(小林・大伴)
8. その他

1. JTSFがITSFよりサスペンデッドされた
経緯、対応、その結果。(大伴・小林)
2. ITSFからの質問とその回答。ITSFから
の要求事項(大伴・小林)

ITSFからのJTSFに対するサスペンド(一時運営停止)の通知と要望事項(全文)

Dear Hiroshi,

I am writing on behalf of the ITSF's Federation Assessment Commission, which is responsible for supporting the ITSF's member federations around the world. You will be aware that your federation's ITSF membership is currently suspended. In a review earlier this year, the ITSF took this action where either payments had not been made, or the federation was not responding to ITSF. In order to re-establish your ITSF membership, we ask that you take the following actions: Prepare a plan for your federation, which you share with the FAC for our review. This plan should cover aspects such as:

Development – how you will grow the game in your country

National sports recognition – how you will engage with your government to obtain official recognition, whether from your National Olympic Committee or other similar sports bodies),

Tournaments – ITSF tournaments, national, regional and local events

Engagement – e.g. taking foosball to schools, businesses, community organisations, etc.

Training – how you will train people in the techniques and rules of the game

Organisation – how your federation will organise itself, your committee, clubs, governance etc.

People – being clear on who your federation leadership team are, that you have the right people involved and everyone is engaged

Ensure that all the necessary payments have been made, including your annual membership fees up to 2018, and any payments for tournaments.

Please ensure that we have received your federation plan (email to info@table-soccer.org), and your payments have been made, before 31 May 2018.

A reminder that while federations are suspended, the following situation applies:

ITSF tournaments will not be approved

Federation players will not appear in ITSF rankings

Federations will not be able to participate in ITSF World Cup and World Championship events.

In case of any questions, please contact the ITSF office (info@table-soccer.org) and the FAC will respond to you directly.

Many thanks,

David Morgan

President, ITSF Federations Assessment Commission

親愛なるヒロシ

- ・ 私はITSFの協会評価委員会(FAC)を代表してこれを書いています。この委員会は世界中の各国協会をサポートすることに責任があります。
- ・ あなたがたの協会のメンバーシップが保留されていることをお伝えします。今年の当初の委員会で、ITSF加盟料が支払われておらず、またJTSFがITSFに連絡をしてこないことから、ITSFはこの決断下しました。
- ・ ITSFの会員資格を回復するために、以下のプランを用意するようお願いします。

そして、私たちがそれを評価できるように委員会と共有してください。その計画は次の内容を含めてください。

開発 - どうやってあなたはフーズボールをあなたの国で育てていくのか？

スポーツとしての評価 - 政府、すなわち、オリンピック委員会または同様のスポーツ団体から正式な評価を得るために、どのような普及活動を行っていくのか？

トーナメント – ITSFトーナメント、ナショナルトーナメント(国レベル)、リージョナルトーナメント(地方レベル)、ローカルイベント(地域レベル)はどうなっているのか？

関与 – 例。フーズボールを学校、会社、コミュニティー団体などへの紹介。

トレーニング – どのようにして、人々にプレー上のテクニックを教え、このゲームのルールを周知するのか？

組織 — どうやってあなたがたはあなた方自身の組織(JTSF)、委員会、クラブ、運営をまとめていくのか？

人 — 誰があなたがたの組織のチームメンバーで、適正な人が含まれていて、だれもが活動に関わっているか…について明らかにすること。

- 2018年までのあなたの年間認定料、トーナメントに関するいかなる費用も滞りなく支払ってください

あなたの協会の計画と支払を2018年5月31日までに必ず行って下さい

- ・協会(JTSF)が資格保留されている間は、次の状態が適応されます

ITSF認定大会は許可されない

ITSFランキングにJTSFのメンバーは含まれない

JTSFはITSFワールドカップとワールドチャンピオンシップの催しに参加できない

- ・もし質問があれば、ITSF事務局に連絡してください。委員会があなたに直接返事をしますので。

どうも有難う。

デービット モーガン

ITSFからの質問への回答(全文)

Dear Morgan

Thanks for your patience, Now I would like to reply to your inquiry in your E-mail dated XXXX (ヒロシのところにMorganから下のメールが来た日付) as follows.

+ Development- how you will grow the game in your country

1. Below actions are all related to this particular point. Please refer to each point. One thing for sure is that we are eager and committed to grow this simple and exciting game in our country.

+ National sports recognition- how you will engage with your government to obtain official recognition, whether from your National Olympic Committee or other similar sports bodies).

1. We tried to ask Ministry of Education in Japan that table soccer would be a part of class at school. However, that was not possible unfortunately, because they did not regard "Table Soccer" as a "Sport".

2. Attendance to meeting held by JADA (Japan Anti-Doping Agency).

+ Tournaments – ITSF tournaments, national, regional and local events

1. We organize ITSF and JTSF tournaments regularly not only in Tokyo but also in local cities. Also, we are currently planning to organize tournaments for ladies and senior members.

2. We continue to try to find new places for our tournaments

3. We have recently introduced Leon Heart, Garland and Fire Ball into Japan in addition to Tornado and Bonzini, in order to prepare for multi table competitions.

+ Engagement – e.g. taking foosball to schools, businesses, community organisations, etc.

1. Presenting a workshop of table soccer at the disabled part in National Sports Festival. The National Sports Festival is the biggest sports event in Japan and is organized by Japan Sports Association.

2. Club activities in elementary school (per month). Special class for table soccer in elementary school (once a year). We have special these classes and workshops for table soccer and some members from the national team join this activities.

3. Tring to place tables soccer tables in public places.

4. Paper Presentations of players using wheelchair. One of our board members is a doctor and he presented two papers.

"The results of the questionnaire from table soccer players using wheelchair in Europe." was published in the Para Sport Science, the official journal of the Japan Society of Para Sports Science.

"Can table soccer be accepted by the people with wheelchair in Japan." was announced at the meeting of the Japanese Association of Rehabilitation Medicine.

5. Contacting public associations i.e. contacting some sports foundations, Japan Sport Association and Japan Recreation Association.

6. We have tried to have workshop with Japan Recreation Association, which is a public-interest incorporated association.

+

ITSFからの質問への回答(全文)

- + Training – how you will train people in the techniques and rules of the game
 - 1. Currently translating ITSF rule book into Japanese.
 - 2. Giving open lessons for beginners time to time.
- + Organisation- how your federation will organise itself, your committee, clubs, governance etc.
 - 1. In our organization, JTSF, we have basically three pillars to promote Table Soccer. These pillars are "Sports", "Play" and "Welfare". A certain member is responsible for each pillar.
 - 2. We will have a general meeting to report our activities and statement of income and expenses once a year.
- + People- being clear on who your federation leadership team are, that you have the right people involved and everyone is engaged.

They are :

Hiroshi Nagakawa(Chair)

Mitsuru Kobayashi
Masayuki Tataki
Hayato Furusawa
Daisuke Kuronaga

Hideto Ohtomo(advisor)

- + Ensure that all the necessary payments have been made, including your annual membership fees up to 2018, and any payments for tournaments.

As already having you informed, we have sent our annual member fee as well as tournaments' fees. Please confirm.

That is all for now. If you have any additional questions, feel free to ask us again.

Many thanks, Hiroshi

Chairman, JTSF

親愛なるモーガン

あなたが暫く待ってくれたことに感謝します。今、5月11日付のあなたのEメールの質問に以下のようにお答えします。(以下ITSFの日本に対する要求は赤字。答えが黒字。)

展開 - どうやってあなたはこのゲームをあなたの国で育てていくのか

1. 私たちはこの単純でエキサイティングなゲームをわが国で育てていくことに熱心で、献身的です。

これから上げていく各項目を参照してください。

スポーツとしての評価 – 政府、すなわち、オリンピック委員会または同様のスポーツ団体から正式な評価を得るために、どのような普及活動を行っていくか

1. 私たちは日本の文科省にテーブルサッカーを学校の教室で取り上げてくれるよう頼んでみました。しかしながら、彼らは「テーブルサッカー」を「スポーツ」とは見なしませんでした。よって、それは残念ながら

出来ませんでした。

2. JADA(日本アンチ・ドーピング機構)が主催する会議に参加しました。

トーナメント – ITSFトーナメント、ナショナルトーナメント(国レベル)、リージョナルトーナメント(地方レベル)、ローカルイベント(地域レベル)

1. 私たちはITSFまたはJTSFのトーナメントを定期的に東京だけでなく、地方の都市でも行っています。また、現在私たちはレディース、シニアメンバーの

ためのトーナメントを計画しようとしています。

1. 私たちは私たちのトーナメントを行えるところを継続的に探しています。
2. トルネードとボンジニに加えてレオンハート、ガーランド、ファイアボールが日本に導入されたので、マルチテーブルの大会を行っています。

関与 — 例。フーズボールを学校、会社、コミュニティー団体などに紹介する

1. 国民体育大会の障がい者の部門の関係者に

テーブルサッカーを紹介しました。国民体育大会は日本で最大のスポーツイベントで日本体育協会が主催しています。

2. 小学校のクラブ活動(月ごと)。同じく小学校でのテーブルサッカーの特別クラスの開催(年一回)。私たちはテーブルサッカーのこれらのクラスとワークショップを行い、ナショナルチームメンバーの数名がこの活動に参加しました。
3. 公共の場所にテーブルサッカーテーブルを設置しようと試みました。
4. 車いすプレーヤーに関する学会報告を行いました。

「ヨーロッパの車いすを使ったフーザーへのQ&Aの結果」は「パラスポーツサイエンス」という雑誌に掲載されました。

学会発表論文の「テーブルサッカーは日本の車いすを利用する人に受け入れられるだろうか？」は日本リハビリテーション医学会総会で発表されました。

5. 日本スポーツ協会、日本レクリエーション協会にコントクトをとりました。
6. 日本リクリエーション協会は公益社団法人ですが、そことワークショップ、交流会を持とうと試みました。

トレーニングーどうやってフーズボールの技術指導を行い、ルールの周知を行っていますか。

1. 現在、ITSFのルールブックの日本語への翻訳を行っています。
2. 機会あるごとにビギナーに対するレッスンを行っています。

オーガナイゼーションーあなたの協会(JTSF)はどうのようにしてガバナンス、クラブ、委員会、そしてJTSFそのものを組織していますか。

1. 私たちの組織、JTSFでは、テーブルサッカーについて3本の柱を基本的に推進しています。これらは「スポーツ」「遊び」そして「福祉」です。個々のメンバーが各々の柱に責任を負っています。
2. 私たちはこれから年間の総会を開催し、私たちの活動と、収支報告をしていく予定です。

人ー誰があなたがたの組織のチームメンバーで、適正な人が組み入れられていて、だれもが活動に関わっているかについて明らかにしてください。

メンバーは；

永川 博(会長)

小林 充

多々木匡行

古澤 駿

黒長大輔

大伴秀郎(顧問)

2018年に至るまでの年会費と全てのITSF認定トーナメント費用の支払いが(現在)完了していることを確かめてください。

既にあなたに別途連絡したように、年会費とトーナメント費用は送りました。どうか、確認してください。
以上です。

もし、追加の質問があれば、お気軽に私たちにお尋ねください。

どうも有難うございます。

ヒロシ、会長 JTSF

3. 暫定的組織改編のお知らせ。(小林)

永川 博 会長 → 顧問

小林 充 スポーツ文化担当 → 会長

古澤 駿 遊び文化 → 会長補佐

多々木匡行 福祉文化担当 → 西日本開発担当

大伴秀郎 顧問

以上信任されるまでは暫定処置

4. 本期の活動内容(小林・永川)

遊び文化

小学校のクラブ活動への支援

麻布公民館へのBONJINI導入の支援

東京おもちゃ美術館での体験会と親子大会への支援

4. 今期の活動内容。(小林・永川)

スポーツ文化

2018年

東東京オープン

シャインズ

3月

西東京オープン(ITSF認定大会)

モカボーア

6月

関西オープン

ブードゥー

9月

東京オープン(ITSF認定大会)【予定】

シャインズ

11月

4. 本期の活動内容(小林・永川)

福祉文化

車いすテニスチームの練習会への支援
群馬福祉機器展での展示
新たな福祉団体への働きかけ

4. 本期の活動内容(小林・永川)

その他

ルールブックの翻訳
(含 旧ルールとの対比表)

ルール検討会の実施
初心者講習会の実施

5. 会計報告()

1. 大会開催費用(小林)
2. 監査報告(大伴)
3. ITSFへの支払い(2017～2018) (永川)

会計報告 2018東東京オープン・シャインズ

日本テープルサッカー協会(JTSF)東東京オープン大会会計報告		
残高 (2018.5.12 現在)		
収入		
縁越金	886 円	
東東京オープンエントリー費	108000 円	
合計	108886 円	
支出		
itsf 登録料・協会登録料	17950 円	
グリップテープ	5838 円	
メダル	10800 円	
賞金	18000 円	
店舗お礼・協会外スタッフ昼食代・雑費	7240 円	
合計	59828 円	
現在の残金	108886 円 - 59828 円 =	49058 円
2018年5月12日 会計報告 小林 充		
以上正しいと認めましたので報告致します。		
2018年5月12日 監査報告 大伴秀郎		

会計報告 2018西東京オープン・モカボーカ

日本テープルサッカー協会(JTSF)西東京オープン大会会計報告	
残高 (2018.5.30 現在)	
収入	
縁越金	49058 円
西東京オープンエントリー費(29名分)	105000 円
合計	154058 円
支出	
itsf 登録料・協会登録料	21100 円
駐車場代	4000 円
メダル	19278 円
賞金	18000 円
店舗お礼	6480 円
協会外スタッフ昼食代・雑費・輸送費補助	9174 円
合計	78032 円
現在の残金 154058 円 - 78032 円 = 76026 円	
2018年8月18日	
会計報告	小林 充
以上正しいと認めましたので報告致します。	
2018年8月18日	
監査報告	大伴秀郎

会計報告 2018関西オープン・ヴードウー

日本テーブルサッカー協会(JTSF)関西オープン大会会計報告	
残高 (2018.9.13 現在)	
収入	
縁越金	76026 円
関西オープンエントリー費(37名分)	168500 円
合計	244526 円
支出	
itsf 登録料・協会登録料	22700 円
チャージ代(VooDoo)	37000 円
メダル	15422 円
賞金	62000 円
協会外スタッフ昼食代	2100 円
雑費(ボール・人形・通信費・他)	9534 円
合計	148756 円
現在の残金 244526 円 - 148756 円 = 95770 円	
2018年9月13日	
会計報告	小林 充
	
以上正しいと認めましたので報告致します。	
2018年9月13日	
監査報告	大伴秀郎
	

収入

- ・2017年の大会登録料+ITSF認定料:86,427
 - ・2018年の大会登録料(関西オープンまで):61,750
- 計:148,177円

支出

- ・2017年のitsf登録料+2017年のitsf大会開催費用(2回分):2017年加盟料400€+プロツアーニー2回分の300€=700€+仲介手数料3.8€+送金手数料5,000円→97,831円
 - ・2018年のitsf登録料+2018年itsf大会開催費用(1回分):2018年加盟料400€+5/13プロツアーニー1回分150€=550€+仲介手数料3.8€+送金手数料5,000円→78,217円
- 計:176,048円

148,177-176,048=△27,871円(2018/09/15現在)

これまでのJTSFで不足している点

- ・会長をはじめとしてスタッフの任期、人選、承認方法などを定めた会則がない。また、提案、検討、決定の意見を取り入れたプロセスが存在しない
- ・ITSF、アジア各国との連携、繋がりが強力でなかった
- ・JTSFスタッフが結婚等により活動できなくなり、スタッフが減り活動に支障が出ることがあった
- ・JTSFホームページ、Facebookがあったが、双方向のコミュニケーションツールとしてはあまり機能していなかった
- ・ジャパンオープンの開催がしばらく行われていなかった
- ・担当は決まっていたが、スタッフの数が足りなく、残りのメンバーに仕事が過剰偏重気味であった
- ・初心者のトレーニングはおもちゃ美術館や学校などでの活動は活発に行われたが、店レベルのトレーニングは各店とそこに通う常連任せであった
- ・各種技術、ルール、ゲーム運び、テーブルごとの特長などは、巷で会話されるも、研究されまとめられたものがなかった

6. 今後の方針と考え方。(小林・古澤)

1. ITSFに認められた現在の活動を継続していく
2. 足りない部分を補えるように組織を充実させ、会員とともに歩む組織運営を目指す
3. ナショナルトーナメントの開催を目指す

検討中の今後の活動

- JTSF会則の設定(組織、任期、人数、役割、会費、目的、等々を定める)
- JTSFホームページ・フェースブックの充実と活用
- ITSFホームページの研究
- 各種委員会の設立(ITSFのコミッティーにならう)
- アジア組織、アジア各国との組織的な交流
- 技術研究
- ゲームのデータ化の検討
- 求められる運動能力(腕の筋力、敏捷性、握力、動体視力、etc)の研究
- 世界とアジアの主要プレーヤーのプレースタイルの研究
- フーズボール用語解説
- ITSF本部への表敬訪問、意見交換、見学(今年6月に試みるもストで断念)

いずれも、FB等で紹介し広く意見を求める。または、総会または委員会等で議論、検討する

7. 新組織への信任、もしくは新たなJTSF組織築に向けての投票について（小林・大伴）

本日の内容についての現行組織への信任投票を行う。

※対象：JTSF会員（直近の2016～2018年の大会参加費、すなわちJTSF会費を払っている大会参加者）

※投票方法（どれも可）

1. Eメール
2. ホームページに投票用紙を添付。それを事務局に郵送、またはFAX
3. フェースブックで発表し、SMSで投票

7. 新組織への信任、もしくは新たなJTSF組織構築に向けての投票について（小林・大伴）

- 現組織にかわり会長に立候補する意思のある人は、9月中に連絡を下さい。そして会長就任後前述したITSFからの要望にどのように対応していくのかの具体案を示したマニフェストを提出してください。マニフェストをホームページやFBに掲示します。
- 会員のみなさんには、現組織の活動方針とそのマニフェストを比較していただき、どちらの候補が今後の日本のフーズボールの発展に望ましいのかを選択していただきます。
- もし、現組織以外の候補が選ばれた場合には、現組織のスタッフは総辞職いたします。

8. その他

ご清聴ありがとうございました！

